

郡山市環境審議会 会議録

会議名 令和3年度第4回郡山市環境審議会（書面審議）

日時 令和3年12月1日（水）から令和3年12月8日（水）まで

出席者 難波謙二会長、會田久仁子副会長、市岡綾子委員、小林裕子委員、高橋敦司委員、出村さやか委員、橋本健委員、平川真理子委員、古川雄二委員、古谷博秀委員、堀井潔委員、松枝智之委員、三浦吉則委員、湯浅大郎委員（14名）

欠席者 大場真委員（1名）

議案

議案第1号 答申書（案）について

資料

議案第1号関係

- ・資料1 答申書（案） . . . 審議資料
- ・資料2 令和3年度第3回郡山市環境審議会会議録 . . . 参考資料

会議内容

1 開 会

令和3年度第4回郡山市環境審議会は「郡山市環境審議会書面審議実施要綱」に基づき、書面審議により開催した。

委員15名のうち、出席者は14名であり、郡山市環境審議会条例第5条第2項に規定する、委員の過半数の出席があるため、この審議会は成立している。

2 議 事

答申書（案）について

賛成13人 反対1人

提案された議案については、委員の過半数の賛成で承認された。

○ 委員からの意見

難波謙二会長

11月22日に開催された審議会で委員からは、当日の答申書原案に対して多くの意見が出されました。当日の注文点や意見が、全体の整合性等も考慮しながら、最大限反映され、よりよい案となったと思います。

會田久仁子副会長

答申書見直し作成おつかれさまでございます。異議ございません。

市岡綾子委員

(意見なし)

小林裕子委員

(意見なし)

高橋敦司委員

審議会での審議内容がよく反映されていると思います。

出村さやか委員

(意見なし)

橋本健委員

(4) 生活環境の保全と改善について

自動車業界に携わる者として一言ご意見申し上げます。

「環境負荷の少ない次世代自動車の普及、公共交通機関の利用促進など自動車からの有害化学物質の排出抑制対策・・・」

業界として水素、電気、ハイブリット等選択肢があり、先ずは 2030 年に向けて迷うところであり、行先不透明とも言えます。

公共交通機関について、いまだに黒い排気ガスを出して走るバス等、市中では目にします。最近の新車については、排気ガス対策は、十分に行われており、問題は古い車を走らせていることが、有害物質をまき散らす原因となっていると考えます。

公共機関の車両、公共施設で使用している車両等は、大丈夫でしょうか。予算などの問題もありますが、国、県、市をあげて対策に乗り出さなければ解決出来ないのでは無いでしょうか。

平川真理子委員

(意見なし)

古川雄二委員

(意見なし)

古谷博秀委員

適切な追記、修正をいただいていると思います。

堀井潔委員

(意見なし)

松枝智之委員

会議録 P5 湯浅委員の改善意見等「地域循環共生圏」についての定義、体制、定義の具現性が、反映されていない（そもそも審議未了につき不承認）

三浦吉則委員

特になし

湯浅大郎委員

11 月 22 日に開催された令和 3 年度第 3 回郡山市環境審議会の審議内容を踏まえた追記・訂正等が行われており、現時点で郡山市長に提出する適切な答申書になってい

ると考えます。

本答申内容に真摯に取り組み、環境施策を推進・実現することにより、本市が全国レベルでの環境先進都市となることを期待します。